EDINET提出書類 三菱UFJ投信株式会社(E11518) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

 【提出先】
 関東財務局長

 【提出日】
 平成26年11月11日

【発行者名】 三菱UFJ投信株式会社【代表者の役職氏名】 取締役社長 金上 孝

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

【事務連絡者氏名】 井上 靖

連絡場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

【電話番号】 03-6250-4740

【届出の対象とした募集内国投資信地球温暖化対策株式ファンド

託受益証券に係るファンドの名称】

【届出の対象とした募集内国投資信継続募集額 上限1兆円

託受益証券の金額】

【縦覧に供する場所】 該当ありません

### 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日付で有価証券報告書を提出致しましたので、平成26年5月9日に届出済みの有価証券届出書(以下「原届出書」といいます。)の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に訂正事項がありますのでこれを訂正するため、提出するものです。

### 【訂正の内容】

< 訂正前 > および < 訂正後 > に記載している下線部\_\_ は訂正部分を示し、原届出書の更新後の内容を記載する場合は < 更新後 > とし、原届出書に追加される内容を記載する場合は < 追加 > とします。

### 【表紙】

【代表者の役職氏名】

<訂正前>

取締役社長 後藤 俊夫

<訂正後>

取締役社長 金上 孝

### 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

「ファンドの目的・特色]

<更新後>

### ファンドの目的

世界(含む日本)の地球温暖化対策関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、 値上がり益の獲得をめざします。

## ファンドの特色

- 主として世界(含む日本)の地球温暖化対策関連企業の株式を実質的な投資対象とし、 信託財産の成長をめざします。
  - 世界(含む日本)の地球温暖化対策関連企業の株式への実質的な投資は、円建外国投資信託である「KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンド」を通じて行います。
- 原則として、為替ヘッジは行いません。
  - 実質的な組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行わないため、為替相場の 変動による影響を受けます。
- ③ 毎年2・5・8・11月の各12日(休業日の場合は翌営業日)に決算を実施し、分配を行います。
  - 分配対象額は、経費等控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます)等の全額とします。
  - 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。
  - 分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。
    - ファンドは売買益(評価益を含みます)中心に分配を行うため、市況動向によっては、安定的な収益分配を行うことができない場合があります。

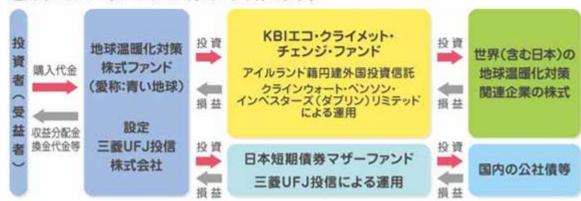
### <分配のイメージ図>



上記はイメージ図であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証する ものではありません。

### ■ ファンドの仕組み

運用はファンド・オブ・ファンズ方式により行います。



### 主な投資制限

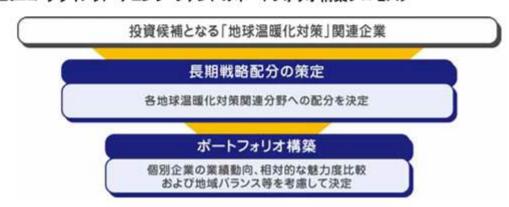
株式	株式への直接投資は行いません。	3
投資信託証券	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。	
外貨建資産	外貨建資産への直接投資は行いません。	

■ KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンドの運用は、アイルランドの資産運用会社である クラインウォート・ベンソン・インベスターズ(ダブリン)リミテッドが行います。

### クラインウォート・ベンソン・インベスターズ(ダブリン)リミテッドについて

1980年に設立され、本拠をアイルランドのダブリンに置く資産運用会社です。環境関連分野の 投資を得意とし、水関連、地球温暖化対策、代替エネルギー、農業等の分野で長年の運用実績を 有しています。

### <KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンドのポートフォリオ構築プロセス>



- 上記は銘柄選定の視点を示したものであり、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、上記のポートフォリオ構築プロセスは今後変更される場合があります。
- ◆ 実質的に特定のテーマ・業種に絞って投資を行いますので、これらの動向によっては、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なることがあります。
- ◆ 世界の地球温暖化対策関連企業には中小型株式も含まれるため、世界の株式市場全体に比べ、 値動きが大きくなることがあります。
- 投資候補となる「地球温暖化対策」関連企業は、主に2つの観点から決定されます。

1. 「地球温暖化対策」関連 ①または②の条件	①地球温暖化対策関連事業から計上される売上高が、全体の 過半数を占める企業 ②地球温暖化対策関連で高い技術力を有する企業のうち、 同分野から計上される売上高が全体の10%以上の企業	
2. 社会的責任投資(SRI)	「社会的責任投資」において不適切と判断する企業を除外	

- 社会的責任投資(SRI=Socially Responsible Investment)とは、財務的な観点からだけでなく、特に社会的存在として企業のあり方を評価して投資する運用手法です。
- ◆ クラインウォート・ベンソン・インベスターズ(ダブリン)リミテッドが地球温暖化対策関連分野で 上記の観点を今後満たすと判断した高成長が見込まれる企業へ、ファンドの純資産の10%を 上限に投資する場合があります。また、投資対象には、世界の中小型株が含まれます。
- ●「地球温暖化対策」関連各分野への投資配分を決定します。



- 上記の投資分野は今後変更される場合があります。
- ◆「地球温暖化対策」関連分野および企業の決定は、クラインウォート・ベンソン・インベスターズ (ダブリン)リミテッドが行います。上記の関連分野は例示であり、地球温暖化対策関連企業の 事業内容は多岐にわたるため、これらの分野以外の事業を行っている場合があります。上記は、 作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動等を示唆・保証するものでは ありません。

(略)

EDINET提出書類 三菱UFJ投信株式会社(E11518) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

### (3)【ファンドの仕組み】

委託会社の概況

- <更新後>
  - ・資本金
    - 2,000百万円 (平成26年8月末現在) (略)
  - ・大株主の状況(平成26年8月末現在) (略)
- 2【投資方針】
- (2)【投資対象】
- < 投資信託証券の概要 >
- <更新後>

ファンド名	KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンド
形 態	アイルランド籍オープンエンド契約型外国投信(円建て)
投資態度	・主として世界(含む日本)の地球温暖化対策関連企業の株式へ投資を行います。投資にあたっては、個別企業の業績動向、相対的な魅力度および地域分散等に配慮して、投資を行います。 ・原則として、為替ヘッジは行いません。
主要投資対象	世界(含む日本)の地球温暖化対策関連企業の株式
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合に制限を設けません。
運用管理費用(信託報酬)	純資産総額の年率0.67%以内(運用報酬:年0.605%、管理報酬:年0.065%以内)
信託財産留保額	ありません。
購入時手数料	ありません。
投資運用会社	クラインウォート・ベンソン・インベスターズ(ダブリン)リミテッド
設 定 日	2008年3月12日
決 算 日	原則として2月28日
分配方針	原則として、配当等収益および売買益(含む評価益)等より、年4回分配を行う方針です。
ファンド名	日本短期債券マザーファンド
形 態	証券投資信託
投資態度	・ポートフォリオのデュレーション調整と銘柄選択による収益獲得をめざして運用を行います。 ・ポートフォリオのデュレーションはベンチマークの平均を中心に調整します。デュレーション調整は主としてファンダメンタルズ分析に基づく中期的な金利見通しに沿って行います。 ・銘柄選択は信用リスクと金利スプレッドを定量的・定性的に分析して行います。 ・NOMURA - BPI短期インデックスをベンチマークとし、同指数を上回る投資成果をめざして運用を行います。 ・なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要投資対象	わが国の公社債・金融商品
A 4 40 70 44 00	同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産 総額の10%以下とします。

決 算 日 原則として7月22日

分 配 方 針 信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

NOMURA-BPI短期インデックスとは、NOMURA-BPI総合インデックスのサブインデックスで、残存期間1年から3年の債券で構成されています。NOMURA-BPI総合インデックスは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI総合インデックスおよびNOMURA-BPI短期インデックスは野村證券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し野村證券株式会社は一切関係ありません。

「デュレーションとは、債券の投資元本の回収に要する平均残存期間や金利感応度を意味する指標です。この値が大きいほど、金利変動に

スワップ取引は効率的な運用に資するため行うことができます。

対する債券価格の変動率が大きくなります。 □ ベンチマークとは、ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標です。

外貨建資産への投資は行いません。 有価証券先物取引等を行うことができます。

ありません。

ありません。

ありません。

1998年12月2日

三菱UFJ投信株式会社

### (3)【運用体制】

主な投資制限

運用管理費用(信託報酬)

信託財産留保額

購入時手数料

定

託 会

社

H

委

設

### <更新後>

(略)

ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

- 4【手数料等及び税金】
- (5)【課税上の取扱い】
- <更新後>

(略)

EDINET提出書類

三菱UF J投信株式会社(E11518)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

上記は平成26年8月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

(略)

### 5【運用状況】

### <更新後>

### (1)【投資状況】

平成26年8月29日現在

(単位:円)

資産の種類	国 / 地域名	時価合計	投資比率(%)
投資信託受益証券	アイルランド	823,988,480	97.97
親投資信託受益証券	日本	1,048,860	0.12
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		16,065,871	1.91
純資産総額		841,103,211	100.00

<sup>(</sup>注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

### (2)【投資資産】

### 【投資有価証券の主要銘柄】

a評価額上位30銘柄

平成26年8月29日現在

国 / 地域	銘 柄	種類	業種	口数	上段:帳簿価額 下段:評 価 額		利率(%) 償還期限	投資 比率
1613					単価(円)	金額(円)	(年/月/日)	(%)
アイルラ	<b>KBIエコ・クライメット・</b>	投資信託			8,766.00	786,485,520		
ンド	チェンジ・ファンド	受益証券		89,720	9,184.00	823,988,480		97.97
		親投資信託			1.1076	1,048,765		
日本	日本短期債券マザーファンド	受益証券		946,881	1.1077	1,048,860		0.12

<sup>(</sup>注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

### b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成26年8月29日現在

種類/業種別	投資比率(%)	
投資信託受益証券	97.97	
親投資信託受益証券	0.12	
合 計	98.09	

<sup>(</sup>注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

### 【投資不動産物件】

該当事項はありません。

### 【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

### (3)【運用実績】

### 【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成26年8月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位:円)

	純資産総額	基準価額 (1万口当たりの純資産価額)
第1計算期間末日	1,398,241,302 (分配付)	10,957 (分配付)
(平成20年 5月12日)	1,296,151,593 (分配落)	10,157(分配落)
第2計算期間末日	3,693,264,848 (分配付)	9,971(分配付)
(平成20年 8月12日)	3,689,560,894 (分配落)	9,961(分配落)
第3計算期間末日	2,010,120,834 (分配付)	5,305(分配付)
(平成20年11月12日)	2,010,120,834 (分配落)	5,305(分配落)
第4計算期間末日	1,637,106,450 (分配付)	4,272(分配付)
(平成21年 2月12日)	1,637,106,450 (分配落)	4,272(分配落)
第5計算期間末日	1,984,779,104 (分配付)	4,996(分配付)
(平成21年 5月12日)	1,984,779,104 (分配落)	4,996(分配落)
第6計算期間末日	2,226,639,596 (分配付)	5,560(分配付)
(平成21年 8月12日)	2,226,639,596 (分配落)	5,560(分配落)
第7計算期間末日	2,218,108,302 (分配付)	5,619 (分配付)
(平成21年11月12日)	2,218,108,302 (分配落)	5,619 (分配落)

		訂止有個証券届出書(内国投資信
第8計算期間末日	2,009,422,953 (分配付)	5,243(分配付)
(平成22年 2月12日)	2,009,422,953 (分配落)	5,243 (分配落)
第9計算期間末日	2,043,220,611 (分配付)	5,582(分配付)
(平成22年 5月12日)	2,043,220,611 (分配落)	5,582(分配落)
第10計算期間末日	1,800,060,042 (分配付)	5,040(分配付)
(平成22年 8月12日)	1,800,060,042 (分配落)	5,040(分配落)
第11計算期間末日	1,770,830,405 (分配付)	5,309(分配付)
(平成22年11月12日)	1,770,830,405 (分配落)	5,309(分配落)
第12計算期間末日	1,828,792,449 (分配付)	5,799(分配付)
(平成23年 2月14日)	1,828,792,449 (分配落)	5,799(分配落)
第13計算期間末日	1,752,865,309 (分配付)	5,764(分配付)
(平成23年 5月12日)	1,752,865,309 (分配落)	5,764(分配落)
第14計算期間末日	1,314,953,954 (分配付)	4,521(分配付)
(平成23年 8月12日)	1,314,953,954 (分配落)	4,521(分配落)
第15計算期間末日	1,240,894,509 (分配付)	4,404(分配付)
(平成23年11月14日)	1,240,894,509 (分配落)	4,404(分配落)
第16計算期間末日	1,286,762,204 (分配付)	4,757(分配付)
(平成24年 2月13日)	1,286,762,204 (分配落)	4,757(分配落)
第17計算期間末日	1,213,968,667 (分配付)	4,608(分配付)
(平成24年 5月14日)	1,213,968,667 (分配落)	4,608(分配落)
第18計算期間末日	1,173,490,241 (分配付)	4,547(分配付)
(平成24年 8月13日)	1,173,490,241 (分配落)	4,547(分配落)
第19計算期間末日	1,156,859,621 (分配付)	4,717(分配付)
(平成24年11月12日)	1,156,859,621 (分配落)	4,717(分配落)
第20計算期間末日	1,495,417,374 (分配付)	6,398(分配付)
(平成25年 2月12日)	1,495,417,374 (分配落)	6,398 (分配落)
第21計算期間末日	1,561,586,403 (分配付)	7,283(分配付)
(平成25年 5月13日)	1,561,586,403 (分配落)	7,283(分配落)
第22計算期間末日	1,467,085,441 (分配付)	7,062(分配付)
(平成25年 8月12日)	1,467,085,441 (分配落)	7,062(分配落)
第23計算期間末日	1,507,642,586 (分配付)	7,733(分配付)
(平成25年11月12日)	1,507,642,586 (分配落)	7,733(分配落)
第24計算期間末日	1,496,872,115 (分配付)	8,231(分配付)
(平成26年 2月12日)	1,496,872,115 (分配落)	8,231(分配落)
第25計算期間末日	835,485,798 (分配付)	8,106(分配付)
(平成26年 5月12日)	835,485,798 (分配落)	8,106(分配落)
第26計算期間末日	811,725,029 (分配付)	8,180(分配付)
(平成26年 8月12日)	811,725,029 (分配落)	8,180(分配落)
平成25年 8月末日	1,449,619,172	7,000
9月末日	1,517,934,625	7,404
10月末日	1,514,257,321	7,756
11月末日	1,585,247,139	8,182
12月末日	1,607,503,544	8,498
平成26年 1月末日	1,491,964,410	8,195
2月末日	937,711,945	8,382
3月末日	914,708,104	8,423
4月末日	854,540,179	8,297
5月末日	865,499,249	8,372
6月末日	865,230,994	8,526
7月末日	828,093,783	8,342
8月末日	841,103,211	8,559
	, ,	•

### 【分配の推移】

	1万口当たりの分配金	
第1計算期間	800円	
第2計算期間	10円	
第3計算期間	0円	
第4計算期間 0円		
第5計算期間	0円	

	訂止:
第6計算期間	0円
第7計算期間	0円
第8計算期間	0円
第9計算期間	0円
第10計算期間	0円
第11計算期間	0円
第12計算期間	0円
第13計算期間	0円
第14計算期間	0円
第15計算期間	0円
第16計算期間	0円
第17計算期間	0円
第18計算期間	0円
第19計算期間	0円
第20計算期間	0円
第21計算期間	0円
第22計算期間	0円
第23計算期間	0円
第24計算期間	0円
第25計算期間	0円
第26計算期間	0円

### 【収益率の推移】

	収益率(%)
第1計算期間	9.57
第2計算期間	1.83
第3計算期間	46.74
第4計算期間	19.47
第5計算期間	16.94
第6計算期間	11.28
第7計算期間	1.06
第8計算期間	6.69
第9計算期間	6.46
第10計算期間	9.70
第11計算期間	5.33
第12計算期間	9.22
第13計算期間	0.60
第14計算期間	21.56
第15計算期間	2.58
第16計算期間	8.01
第17計算期間	3.13
第18計算期間	1.32
第19計算期間	3.73
第20計算期間	35.63
第21計算期間	13.83
第22計算期間	3.03
第23計算期間	9.50
第24計算期間	6.43
第25計算期間	1.51
第26計算期間	0.91

(注)「収益率」とは、計算期間末の基準価額(分配付の額)から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額(分配落ちの額。以下「前期末基準価額」)を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数。

### (4)【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	1,286,295,688	10,174,320	1,276,121,368
第2計算期間	2,541,056,355	113,223,515	3,703,954,208
第3計算期間	327,418,581	242,108,580	3,789,264,209

		B1 111.	月仙此分曲山青(丹国汉具后
第4計算期間	111,661,381	68,491,843	3,832,433,747
第5計算期間	210,759,991	70,331,024	3,972,862,714
第6計算期間	195,211,320	163,317,462	4,004,756,572
第7計算期間	146,780,081	204,150,723	3,947,385,930
第8計算期間	53,638,600	168,740,231	3,832,284,299
第9計算期間	38,869,447	210,672,319	3,660,481,427
第10計算期間	37,273,784	126,162,780	3,571,592,431
第11計算期間	32,330,723	268,476,195	3,335,446,959
第12計算期間	23,319,337	204,975,805	3,153,790,491
第13計算期間	14,229,946	127,089,374	3,040,931,063
第14計算期間	15,331,361	147,456,307	2,908,806,117
第15計算期間	20,946,172	112,216,353	2,817,535,936
第16計算期間	17,661,928	130,342,640	2,704,855,224
第17計算期間	16,255,161	86,618,713	2,634,491,672
第18計算期間	11,346,095	64,946,109	2,580,891,658
第19計算期間	7,738,538	136,224,792	2,452,405,404
第20計算期間	12,210,108	127,213,805	2,337,401,707
第21計算期間	19,518,255	212,756,344	2,144,163,618
第22計算期間	16,270,576	83,085,713	2,077,348,481
第23計算期間	13,875,679	141,482,766	1,949,741,394
第24計算期間	37,644,276	168,892,988	1,818,492,682
第25計算期間	27,526,901	815,301,954	1,030,717,629
第26計算期間	13,838,394	52,206,304	992,349,719

### <参考>

「日本短期債券マザーファンド」

### (1)投資状況

平成26年8月29日現在

(単位:円)

資産の種類	国 / 地域名	時価合計	投資比率(%)
国債証券	日本	752,806,500	6.29
特殊債券	日本	3,908,976,000	32.65
社債券	日本	7,194,141,000	60.08
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		118,122,788	0.98
純資産総額	-	11,974,046,288	100.00

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## (2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄 a 評価額上位 3 0 銘柄

平成26年8月29日現在

							十成20千0月2	<u> </u>
<b>_</b>					上段:	帳簿価額	利率(%)	投資
┃ 国 / ┃ 地域	銘 柄	種類	業種	券面総額	下段:	評価額	償還期限	比率
1613				(千円)	単価(円)	金額(円)	(年/月/日)	(%)
	第10回三井住友銀行(劣後特約				104.86	524,320,000	2.110000	
日本	付)	社債券		500,000	104.6400	523,200,000	2017/02/16	4.37
	第10回JPモルガン・チェー				100.43	502,175,000	0.462000	
日本	ス・アンド・カンパニー	社債券		500,000	100.3970	501,985,000	2016/06/13	4.19
					104.58	418,348,000	2.250000	
日本	第6回みずほ銀行(劣後特約付)	社債券		400,000	104.3560	417,424,000	2016/11/04	3.49
					100.28	401,156,000	0.300000	
日本	第92回利付国債(5年)	国債証券		400,000	100.2620	401,048,000	2015/09/20	3.35
					99.99	399,968,000	0.400000	
日本	第12回韓国輸出入銀行	特殊債券		400,000	99.9830	399,932,000	2016/03/14	3.34
					101.91	305,739,000	1.550000	
日本	第473回中部電力	社債券		300,000	101.7740	305,322,000	2015/12/25	2.55
	第 5 回オーストラリア・コモン				101.24	303,734,000	0.890000	
日本	ウェルス銀行	社債券		300,000	101.1740	303,522,000	2016/06/10	2.53
	第23回GEキャピタルコーポ				100.44	301,335,000	0.450000	
日本	レーション	社債券		300,000	100.4090	301,227,000	2016/09/20	2.52
	第22回ラボバンク・ネダーラン				100.31	, ,		
日本	ド	社債券		300,000	100.2850	300,855,000	2016/12/19	2.51
					100.11	300,354,000	0.200000	
日本	第168号商工債券(3年)	特殊債券		300,000	100.0960	300,288,000	2017/01/27	2.51

						分用山首(內區	
	第43回日本政策投資銀行債券			100.06	, ,		
日本	(財投機関債)	特殊債券	300,000		300,099,000		2.51
l				100.63	251,595,000	0.400000	
日本	第97回利付国債(5年)	国債証券	250,000		251,502,500		2.10
1	第11回三菱東京UFJ銀行(劣			104.72	209,452,000	2.280000	
日本	後特約付)	社債券	200,000		209,000,000		1.75
1				103.29	206,580,000		
日本	第406回中部電力	社債券	200,000		205,834,000		1.72
<b> </b>	第8回オーストラリア・ニュー	*1 + 11		101.31	202,628,000	1.090000	
日本	ジーランド銀行	社債券	200,000		202,426,000		1.69
<b> </b>		*1 + 11		101.09	202,188,000	0.796000	
日本	第13回三菱UFJリース	社債券	200,000		202,040,000		1.69
		11 + 74 / 2 244		100.82	201,650,000	0.500000	
日本	い第741号農林債券	特殊債券	200,000		201,540,000		1.68
	第13回首都高速道路債券(財投	11 + 74 / 2 244		100.88	201,774,000		
日本	機関債)	特殊債券	200,000		201,494,000		1.68
	₩ 0 0 □ FF7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	*1/= **		100.54	201,086,000	0.605000	
日本	第38回野村ホールディングス	社債券	200,000		200,984,000		1.68
	第17回ラボバンク・ネダーラン	*1 / <del>= */</del>	000 000	100.44	200,888,000		
日本	F	社債券	200,000		200,804,000		1.68
		11 + 74 / 2 244		100.31	200,638,000	0.300000	
日本	い第749号農林債券	特殊債券	200,000		200,564,000		1.67
	₩ > □ ₩ + + + + -	*1 / <del>= */</del>	000 000	100.30	200,616,000	0.830000	
日本	第3回新韓銀行	社債券	200,000		200,542,000		1.67
	第7回セプン&アイ・ホールディ	カレ/主 <del>ソ</del>	000 000	100.17	200,358,000	0.258000	4 07
日本	ングス	社債券	200,000		200,320,000		1.67
I	等 1 7 同平日本京本学的	#± T# /= **	200 000	100.03	200,072,000	0.196000	4 07
日本	第17回西日本高速道路	特殊債券	200,000		200,066,000		1.67
日本	第9回ゴールドマン・サックス・	<b>ウ</b> ↓/ <b>圭</b> <del>火</del>	100 000	104.33	104,333,000	2.110000	0.07
<del>  □ □</del>	グループ・インク	社債券	100,000	104.1520	104,152,000		0.87
日本	第5回住友信託銀行(劣後特約 付)	社債券	100,000		103,560,000 103,333,000		0.86
	וט <i>)</i>	11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.	100,000	103.3330	103,333,000	2.540000	0.00
日本	第133回オリックス	社債券	100,000		101,679,000		0.85
H#	第133回オリックス	化良分	100,000	101.4340	101,434,000	1.640000	0.00
日本	第 6 回三菱泉泉 U F J 銀1 ](男後     特約付)	社債券	100,000		101,340,000		0.85
H #	( נונאפר	江良万	100,000	101.13	101,340,000		0.00
日本	第62回アコム	社債券	100,000		101,134,000		0.84
H 4	第13回日本政策投資銀行債券	江民刀	100,000	101.0330	101,033,000		0.04
日本	第一3回口本政众投資銀行資分   (財投機関債)	特殊債券	100,000		. , ,		0.84
		17] /小貝刀	100,000	101.0000	101,000,000	2010/00/20	0.04

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

### b 全銘柄の種類/業種別投資比率

平成26年8月29日現在

種類/業種別	投資比率(%)
国債証券	6.29
特殊債券	32.65
社債券	60.08
合 計	99.01

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

### 投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの 該当事項はありません。

## 運用実績

### 1 基準価額・純資産の推移(設定日~2014年8月29日)



### 2 分配の推移

2014 年 8月	0円
2014 年 5月	0円
2014 年 2月	0円
2013 年 11月	0円
2013 年 8月	0円
2013 年 5月	0円
直近1年間累計	0円
設定来累計	810円

・分配金は1万口当たり、税引前

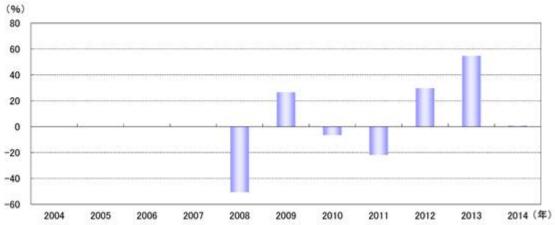
- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は10,000を起点として表示
- ・基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を再投資したものとして計算

### 3 主要な資産の状況(2014年8月29日現在)

	組入上位銘柄	国名	業種(投資分野)	比率
1	CAPSTONE INFRASTRUCTURE CORP	カナダ	エネルギーの効率活用	3.90%
2	COSAN LTD-CLASS A SHARES	アメリカ	再生エネルギー	3.58%
3	JOHNSON CONTROLS INC	アメリカ	エネルギーの効率活用	3.28%
4	EATON CORP PLC	アメリカ	エネルギーの効率活用	2.73%
5	QUANTA SERVICES INC	アメリカ	エネルギーの効率活用	2.69%
6	OWENS CORNING	アメリカ	エネルギーの効率活用	2.65%
7	PRYSMIAN SPA	イタリア	再生エネルギー	2.45%
8	COVANTA HOLDING CORP	アメリカ	再生エネルギー	2.42%
9	EDP RENOVAVEIS SA	ポルトガル	再生エネルギー	2.35%
10	CAPITAL STAGE AG	ドイツ	再生エネルギー	2.16%

- ・比率は実質的な投資を行う外国投資信託の純資産総額に対する投資比率(小数点第三位四捨五入)
- ·国·地域や業種(投資分野)は、当該外国投資信託の運用会社が独自に区分·分類したものです。

### 4 年間収益率の推移



- ・収益率は基準価額(分配金再投資)で計算
- ・2008年は設定日から年末までの、2014年は8月29日までの収益率を表示
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
- ファンドの運用状況等は別途、委託会社のホームページで開示している場合があります。

### 第2【管理及び運営】

- 3【資産管理等の概要】
- (5)【その他】

<更新後>

(略)

運用報告書	委託会社は、毎年2月および8月に終了する計算期間の末日および償還時に、運用
	│報告書(平成26年12月以降は交付運用報告書)を作成し、原則として受益者に交付
	します。
	(略)

(略)

信託約款(平成26年12月1日適用予定)の変更内容について

平成26年12月1日適用で下記の内容等の約款変更を行う予定です。下記の表は、この場合の信託約款の変更内容について記載しております。

(下線部 は変更部分を、「」は該当する条文を示します。)

変更前 (旧)	変更後 (新)
(信託契約の解約)	(信託契約の解約)
第条(略)	第 条(略)
第2項の書面決議は議決権を行使することがで	第2項の書面決議は議決権を行使することがで
きる受益者の <u>半数以上であって、当該受益者の</u> 議	きる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数
決権の3分の2以上に当たる多数をもって行いま	をもって行います。
す。	(略)
(略)	
   (信託約款の変更等)	   (信託約款の変更等)
第 条(略)	第 条(略)
委託者は、前項の事項(前項の変更事項にあっ	委託者は、 <u>前項の変更または併合(変更にあっ</u>
ては、その内容が重大なものに該当する場合に限	ては、その変更の内容が重大なものに該当する場
<u>ります。</u> 以下、 <u>併合と合わせて</u> 「重大な約款の変	<u>合に限り、併合にあっては、その併合が受益者の</u>
更等」といいます。) <u>について、</u> 書面決議を行い	利益に及ぼす影響が軽微なものに該当する場合を
ます。	<u>除きます。</u> 以下、「重大な約款の変更等」といい
(略)	ます。) <u>をしようとする場合には、</u> 書面決議を行
	います。
	(略)
(略)	(略)
第2項の書面決議は議決権を行使することがで	第2項の書面決議は議決権を行使することがで
きる受益者の半数以上であって、当該受益者の議	きる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数
決権の3分の2以上に当たる多数をもって行いま	をもって行います。
す。	~ (略)
~ (略)	
(反対者の買取請求権)	(反対者の買取請求権)
第 条(略)	第条(略)
<u>&lt;新設&gt;</u>	前項の規定は、受益者が自己に帰属する受益権
	<u>についてその全部または一部の償還を請求したと</u>
	きに、委託者が(信託契約の一部解約)第 条の
	規定に基づいて信託契約の一部の解約をすること
	により当該請求に応じることとする場合には適用
	<u>しません。</u>
	I

EDINET提出書類

三菱UFJ投信株式会社(E11518)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

<u>&lt;新設&gt;</u>	(運用報告書に記載すべき事項の提供)
	第 条 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第
	14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、当
	該運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により
	提供します。_
	前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者か
	ら運用報告書の交付の請求があった場合には、こ
	れを交付します。_

<sup>・(</sup>信託契約の解約)の項番については、上記と異なる場合があります。

### 第3【ファンドの経理状況】

<更新後>

- 1 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年 大蔵省令第59号)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規 則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。
  - なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 2 当ファンドの計算期間は6ヵ月未満であるため、財務諸表は6ヵ月毎に作成しております。
- 3 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当特定期間(平成26年2月13日から平成26年8月12日まで)の財務諸表について、あらた監査法人により監査を受けております。

# 1【財務諸表】 【地球温暖化対策株式ファンド】 (1<u>)</u>【貸借対照表】

, REHAJIII A	前期	当期
	[ 平成26年2月12日現在 ]	[ 平成26年8月12日現在 ]
	金 額(円)	金 額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	31,290,576	17,424,037
投資信託受益証券	1,469,052,360	796,128,120
親投資信託受益証券	1,047,155	1,048,765
未収利息	50	25
流動資産合計	1,501,390,141	814,600,947
資産合計	1,501,390,141	814,600,947
負債の部		
流動負債		
未払解約金	28,980	365,168
未払受託者報酬	165,835	92,754
未払委託者報酬	4,311,635	2,411,537
その他未払費用	11,576	6,459
流動負債合計	4,518,026	2,875,918
負債合計	4,518,026	2,875,918
純資産の部		
元本等		
元本 1	1,818,492,682	992,349,719
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( ) 2	321,620,567	180,624,690
(分配準備積立金)	(36,064,994)	(22,063,824)
元本等合計	1,496,872,115	811,725,029
純資産合計	1,496,872,115	811,725,029
負債純資産合計	1,501,390,141	814,600,947

### (2)【損益及び剰余金計算書】

	前期	当期
	自 平成25年 8月13日	自 平成26年 2月13日
	至 平成26年 2月12日	至 平成26年 8月12日
	金 額(円)	金 額(円)
営業収益		
受取配当金		6,144,940
受取利息	10,039	9,823
有価証券売買等損益	245,765,267	5,442,970
営業収益合計	245,775,306	11,597,733
営業費用		
受託者報酬	324,983	191,275
委託者報酬	8,449,388	4,973,152
その他費用	22,687	13,323
営業費用合計	8,797,058	5,177,750
営業利益	236,978,248	6,419,983
経常利益	236,978,248	6,419,983
当期純利益	236,978,248	6,419,983
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	17,915,495	12,707,489
期首剰余金又は期首欠損金()	610,263,040	321,620,567
剰余金増加額又は欠損金減少額	79,745,954	154,051,020
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損		
金減少額	79,745,954	154,051,020
剰余金減少額又は欠損金増加額	10,166,234	6,767,637
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損		
金増加額	10,166,234	6,767,637
分配金 1		
期末剰余金又は期末欠損金()	321,620,567	180,624,690

## (3)【注記表】 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

~		
Ī	1 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券は移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっ
١		ては、基準価額で評価しております。
١		親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあ
L		たっては、基準価額で評価しております。

### (貸借対照表に関する注記)

自然無役に関する注記)		
	前期	当期
	[ 平成26年2月12日現在 ]	[ 平成26年8月12日現在 ]
1 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	2,077,348,481円 51,519,955円 310,375,754円	1,818,492,682円 41,365,295円 867,508,258円
2 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	321,620,567円	180,624,690円
3 受益権の総数	1,818,492,682□	992,349,719□
4 1 口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	0.8231円 (8,231円)	0.8180円 (8,180円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記) 前期(自 平成25年8月13日 至 平成26年2月12日)

### 1 分配金の計算過程

		( 自 平成25年8月13日 至 平成25年11月12日 )
費用控除後の配当等収益額	Α	6,542円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	В	
収益調整金額	С	7,761,745円
分配準備積立金額	D	39,425,591円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	47,193,878円
当ファンドの期末残存口数	F	1,949,741,394
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	242円
1万口当たり分配金額	Н	
収益分配金金額	I=F*H/10,000	

		( 自 平成25年11月13日 至 平成26年2月12日 )
費用控除後の配当等収益額	А	7,133円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	В	
収益調整金額	С	7,959,117円
分配準備積立金額	D	36,057,861円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	44,024,111円
当ファンドの期末残存口数	F	1,818,492,682□
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	242円
1万口当たり分配金額	Н	
収益分配金金額	I=F*H/10,000	

### 当期(自平成26年2月13日 至平成26年8月12日)

### 1 分配金の計算過程

		( 自 平成26年2月13日 至 平成26年5月12日 )
費用控除後の配当等収益額	А	
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	В	
収益調整金額	С	5,014,458円
分配準備積立金額	D	19,939,386円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	24,953,844円
当ファンドの期末残存口数	F	1,030,717,629□
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	242円
1万口当たり分配金額	Н	
収益分配金金額	I=F*H/10,000	

		( 自 平成26年5月13日 至 平成26年8月12日 )
費用控除後の配当等収益額	А	3,125,104円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	В	
収益調整金額	С	5,088,655円
分配準備積立金額	D	18,938,720円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	27,152,479円
当ファンドの期末残存口数	F	992,349,719□
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	273円
1万口当たり分配金額	Н	
収益分配金金額	I=F*H/10,000	

(金融商品に関する注記) 1 金融商品の状況に関する事項

並⊞	融商品の状況に関する事	坦						
		前期				当	期	
	区分	( 自 平成25年 8月13日			(	自 平成26	年 2月13日	
		至 平成26年 2月12日 )				至 平成26	年 8月12日	)
1 金	会融商品に対する取組	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する	同	左				
方	5針	法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定						
		める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品へ						
		の投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基						
		づき行っております。						
2 金	È融商品の内容及び当	当ファンドは、投資信託受益証券に投資しており	同	左				
部	<b>亥金融商品に係るリス</b>	ます。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リ						
5	7	スク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されてお						
1		ります。						
		当ファンドは、親投資信託受益証券に投資してお	同	左				
		ります。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場						
		リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されて						
١.,		おります。	l _					
_	<b>企融商品に係るリスク</b>		同	左				
<b>*</b>	<b>管理体制</b>	ロールするため、委託会社では、運用部門におい						
		て、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握						
		しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範						
		囲で運用を行っております。						
		また、運用部門から独立した管理担当部署により						
		リスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を						
		行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて						
		運用部門にフィードバックされます。						

### 2 金融商品の時価等に関する事項

۷_	- 本際向印の中間寺に割りの事項						
Γ	▽ △	区分		当期			
	<u>ь</u> л	[ 平成26年2月12日現在 ]		[	平成26年8月12日現在 ]		
Γ	1 貸借対照表計上額、時	時価で計上しているためその差額はありません。	同	左			
	価及びその差額						
	2 時価の算定方法	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事	同	左			
		項に関する注記)に記載しております。					
1		デリバティブ取引は、該当事項はありません。	同				
		上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期	同	左			
		間で決済され、時価は帳簿価額と近似していること					
		┃から、当該金融商品の帳簿価額を時価としておりま ┃					
		す。					
	3 金融商品の時価等に関		同	左			
	する事項についての補	か、市場価格がない場合には合理的に算定された価					
	足説明	額が含まれております。当該価額の算定においては					
		一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提					
		条件等によった場合、当該価額が異なることもあり					
L		ます。					

## (有価証券関係に関する注記) 売買目的有価証券

其 口 17 日 叫 皿 万				
	前期	当期		
	[ 平成26年2月12日現在 ]	[ 平成26年8月12日現在 ]		
種 類	最終計算期間の損益に含まれた評価差額(円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額(円)		
投資信託受益証券	94,412,960	5,540,020		
親投資信託受益証券	1,231	852		
合計	94,414,191	5,540,872		

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記) 該当事項はありません。

### (4)【附属明細表】

### 第1 有価証券明細表

### (1)株式

該当事項はありません。

### (2)株式以外の有価証券

(単位:円)

種類	銘 柄	口数	評価額	備考
投資信託受益証券	<b>KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンド</b>	90,820	796,128,120	
	投資信託受益証券 小計	90,820	796,128,120	
親投資信託受益証券	日本短期債券マザーファンド	946,881	1,048,765	
	親投資信託受益証券 小計	946,881	1,048,765	
	合計		797,176,885	

### 第2 信用取引契約残高明細表 該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表 該当事項はありません。

### <参考>

当ファンドは投資信託受益証券および親投資信託受益証券を主要投資対象としております。 貸借対照表の資産の部に計上された投資信託受益証券および親投資信託受益証券の状況は以下の通りです。



「KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンド」の状況 なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

### 損益計算書

至2014年 2 月28日

	至2014年 2 月28日
	日本円
収益	
営業収益	35,231,633
フェア・バリューでの損益の金融資産純利益	428,363,404
純為替損	32,984
投資収益合計	463,628,021
営業費用	( 13,009,834)
金融費用控除前純利益	450,618,187
金融費用	
買戻し可能利益参加型株式保有者への配当	( 22,486,640)
フェア・バリューでの損益ではない金融負債金利費用	( 12,247)
還付請求不可の源泉徴収税	( 2,492,811)
ビッド・プライスのオペレーションによる買戻し可能利益参加型株式保有者に起因する純資産の増加	425,626,489
ビッド・プライスからディーリング・プライスへの調整	( 1,630,710)
	, ,
ディーリング・プライスのオペレーションによる買戻し可能利益参加型株式保有者に起因する純資産の増加	423,995,779

ファンドのユニット買戻し可能利益参加型株式保有に起因する純資産の減少以外に、当該期間に認識された利益・損失はありません。決算 結果に至るまでの当会計期間中、上記全ての金額はファンド運営に関係したものです。

### 投資明細表 2014年 2 月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

		フェア・バリュー	純資産比率
保有	フェア・バリューによる金融資産損益	日本円	(%)
	株式:98.65% (2013:99.71%)		
	オーストラリア:0.65% (2013:1.31%)		
	代替エネルギー源:0.65% (2013:1.31%)		
3,859,456	Ceramic Fuel Cells Ltd Com NPV	5,967,693	0.65
	オーストラリア合計	5,967,693	0.65
	ベルギー:0.79% (2013:0.77%)		
	電気:0.79% (2013:0.77%)		
1,478	Elia System Operator SA/NV Com NPV	7,260,975	0.79
	ベルギー合計	7,260,975	0.79
	バミューダ諸島:3.21% (2013:2.87%)		
	環境保全:0.00% (2013:1.85%)	-	-
	食品:3.21% (2013:1.02%)		
24,400	Cosan Ltd Class 'A' Com USD0.01	29,361,651	3.21
	バミューダ諸島合計	29,361,651	3.21
	プラジル:1.88%(2013:1.25%)		
	7K:1.88% (2013:1.25%)		
18,238	Cia de Saneamento Basico do Estado de Sao Paulo ADR NPV	17,255,748	1.88
	ブラジル合計	17,255,748	1.88
	カナダ:8.00% (2013:1.77%)		
	自動車部品・機器:0.00% (2013:0.75%)	-	-
	商業サービス:2.59% (2013:0.00%)		
25,160	EnerCare Inc Com NPV	23,778,439	2.59
	代替エネルギー源:3.86% (2013:0.00%)		
79,874	Capstone Infrastructure Corp Com NPV	28,280,396	3.09
6,800	TransAlta Renewables Inc Com NPV	7,022,242	0.77
	その他製造:1.55% (2013:1.02%)		
19,376	Pure Technologies Ltd Com NPV	14,203,000	1.55
	カナダ合計	73,284,077	8.00

### 投資明細表(続き) 2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

保有	フェア・パリューによる金融資産損益	フェア・バリュー 日本円	純資産比率 (%)
	ケイマン諸島:2.39% (2013:0.68%)		
	電子機器:0.50% (2013:0.00%)		
76,000	Wasion Group Holdings Ltd Com HKDO.01	4,567,580	0.50
	代替エネルギー源:1.89% (2013:0.68%)		
302,000	GCL-Poly Energy Holdings Ltd Com HKDO.10	11,597,013	1.27
3,485	Trina Solar Ltd ADR USDO.00001	5,701,815	0.62
	ケイマン諸島合計	21,866,408	2.39
	フランス:5.46% (2013:6.89%)		
	建築資材:2.00% (2013:2.88%)		
2,983	Cie de St-Gobain Com EUR4.00	18,291,959	2.00
	電機部品・機器:0.00% (2013:0.59%)	-	-
	代替エネルギー源:1.77% (2013:0.88%)		
6,140	ALBIOMA Com EURO.04	16,228,835	1.77
	7k:1.69% ( 2013:2.54% )		
7,582	Suez Environnement Co Com EUR4.00	15,476,403	1.69
	フランス合計	49,997,197	5.46
	ドイツ:5.97% ( 2013:3.36% )		
	建築資材:0.98% (2013:0.00%)		
3,210	CENTROTEC Sustainable AG Class A Com NPV	8,988,998	0.98
	代替エネルギー源:3.59%(2013:0.00%)		
33,787	Capital Stage AG Class A Com NPV	17,527,305	1.91
41,669	PNE Wind AG Com NPV	15,378,020	1.68
	多角経営ホールディングカンパニー:0.00%(2013:3.36%)	-	-
	ソフトウェア:1.40% (2013:0.00%)		
6,401	PSI AG Gesellschaft Fuer Produkte und Systeme	12,858,206	1.40
	ドイツ合計	54,752,529	5.97
	ガーンジー島: 1.43% (2013:0.00%)		
	投資会社:1.43% (2013:0.00%)		
75,141	Renewables Infrastructure Group Ltd Com NPV	13,109,591	1.43
	ガーンジー島合計	13,109,591	1.43
	香港:0.00% (2013:1.28%)		
	環境保全:0.00% (2013:1.28%)	-	-
	香港合計		

EDINET提出書類 三菱UFJ投信株式会社(E11518) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

### 投資明細表(続き) 2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

		フェア・バリュー	純資産比率
保有	フェア・バリューによる金融資産損益	日本円	(%)
	アイルランド:3.17% (2013:4.25%)		
	その他製造:3.17% (2013:4.25%)		
3,808	Eaton Corp PLC Com USDO.01	29,037,052	3.17
	アイルランド合計	29,037,052	3.17
	マン島:0.63% (2013:0.00%)		
	オイル・ガスサービス:0.63% (2013:0.00%)		
23,566	Lamprell Plc Com GBP0.05	5,794,364	0.63
	マン島合計	5,794,364	0.63
	イタリア:2.63% (2013:5.04%)		
	電機部品・機器:1.31% (2013:1.57%)		
4,536	Prysmian SpA Com EURO.10	11,982,856	1.31
	代替エネルギー源:1.32%(2013:1.16%)		
42,112	Enel Green Power SpA Com EUR0.20	12,074,649	1.32
	ガス:0.00% (2013:2.31%)	-	-
	イタリア合計	24,057,505	2.63
	日本:2.03% (2013:4.30%)		
	環境保全:0.00% (2013:2.43%)	-	-
	多種機械:2.03% (2013:1.87%)		
27,000	Ebara Corp Com NPV	18,576,000	2.03
	日本合計	18,576,000	2.03
	ジャージー島:1.61% (2013:0.00%)		
	販売/卸売:1.61%(2013:0.00%)		
2,477	Wolseley Pic Com GBP0.11	14,727,118	1.61
	ジャージー島合計	14,727,118	1.61
	ルクセンブルグ:0.00% ( 2013:1.57% )		
	農業:0.00% (2013:1.57%)	-	-
	ルクセンブルグ合計	<u> </u>	
	オランダ:2.49% (2013:0.00%)		
	電子機器:2.49% (2013:0.00%)		
6,387	Koninklijke Philips NV Com EURO.20	22,833,047	2.49

EDINET提出書類 三菱UFJ投信株式会社(E11518)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

オランダ合計 22,833,047 2.49

### 投資明細表(続き) 2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

保有	フェア・バリューによる金融資産損益	フェア・バリュー 日本円	純資産比率 (%)
	中国:2.51% (2013:1.22%)		
	代替エネルギー源:2.51% (2013:1.22%)		
58,000	China Longyuan Power Group Corp Com CNY1.00	7,063,100	0.77
368,000	China Suntien Green Energy Corp Ltd Com CNY1.00	15,922,090	1.74
	中国合計	22,985,190	2.51
	スペイン:2.42% (2013:1.17%)		
	代替エネルギー源:2.42% (2013:1.17%)		
33,601	EDP Renovaveis SA Com EUR5.00	22,172,187	2.42
	スペイン合計	22,172,187	2.42
	スイス:5.55% (2013:7.58%)		
	自動車部品・機器:0.00% (2013:1.33%)	-	-
	エンジニアリング・建設:3.68% (2013:4.21%)		
12,937	ABB Ltd Com CHF1.03	33,714,954	3.68
	その他製造:1.87%(2013:2.04%)		
1,189	Sulzer AG Com CHF0.01	17,153,421	1.87
	スイス合計	50,868,375	5.55
	英国:9.14% (2013:14.72%)		
	化学:1.12% (2013:0.99%)		
1,832	Johnson Matthey PLC Com GBP1.05	10,221,660	1.12
	クローズドエンド型ファンド:2.01% (2013:0.00%)		
104,843	Greencoat UK Wind Plc/Fund GBP0.01	18,381,262	2.01
	販売/卸売:1.03% (2013:3.49%)		
26,171	SIG Plc Com GBP0.10	9,467,662	1.03
	電子機器:0.88% (2013:0.00%)		
5,486	Dialight Plc Com GBP0.02	8,032,330	0.88
	代替エネルギー源:0.00% (2013:1.16%)	-	-
	環境保全:0.79% ( 2013:1.65% )		
35,934	Shanks Group Plc Com GBP0.10	7,237,333	0.79
	ガス:1.19% ( 2013:0.00% )		
7,630	National Grid Plc Com GBP0.11	10,890,878	1.19
	その他製造:0.00% (2013:4.59%)	-	-
	7K:2.12% ( 2013:2.84% )		
14,597	United Utilities Group Plc Com GBP0.05	19,462,192	2.12

EDINET提出書類 三菱UFJ投信株式会社(E11518)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

英国合計 83,693,317 9.14

### 投資明細表(続き) 2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

		フェア・バリュー	純資産比率
保有	フェア・パリューによる金融資産損益	日本円	(%)
	米国:36.69% (2013:39.68%)		
	自動車製造:0.00% (2013:0.77%)	-	-
	自動車部品・機器:3.50% (2013:5.07%)		
6,363	Johnson Controls Inc Com USD0.01	32,082,316	3.50
	建築資材:2.42% (2013:0.00%)		
4,741	Owens Corning Com USDO.001	22,142,814	2.42
	化学:0.83% (2013:0.82%)		
942	Rockwood Holdings Inc Com USDO.01	7,583,936	0.83
	商業サービス:2.31% (2013:0.00%)		
5,881	Quanta Services Inc Com USD0.00001	21,134,601	2.31
	販売・卸売:2.94% (2013:0.97%)		
8,473	HD Supply Holdings Inc Com USD0.01	20,123,820	2.19
2,145	LKQ Corp Com USD0.01	6,874,522	0.75
	電気:2.15% (2013:0.83%)		
18,787	Ameresco Inc Class A Com USD0.0001	19,673,500	2.15
	電機部品・機器:1.49% (2013:4.26%)		
4,863	Advanced Energy Industries Inc Com USD0.001	13,619,627	1.49
	電子機器:1.76% (2013:3.25%)		
4,511	Itron Inc Com NPV	16,114,533	1.76
	代替エネルギー源:1.71% (2013:0.00%)		
39,309	FuelCell Energy Inc Com USDO.0001	7,823,543	0.85
6,296	Solazyme Inc Com NPV	7,884,717	0.86
	エンジニアリング・建設:1.68% (2013:1.52%)		
6,510	Aegion Corp Com USDO.01	15,381,859	1.68
	環境保全:4.01% (2013:5.58%)		
8,778	Calgon Carbon Corp Com USDO.01	18,035,002	1.97
10,157	Covanta Holding Corp Com USD0.10	18,660,136	2.04
	工具・工作機械:1.90% (2013:1.08%)		
2,310	Regal-Beloit Corp Com USDO.01	17,373,902	1.90
	多種機械:0.00% (2013:6.32%)	-	-
	金属製造・機械設備:1.36% (2013:0.00%)		
4,068	Rexnord Corp Com USD0.01	12,451,861	1.36
	その他製造:0.00% (2013:2.54%)	-	-
	半導体:4.75% (2013:0.00%)		
3,465	Cree Inc Com USD0.00125	21,725,040	2.37
8,811	SunEdison Inc Com USDO.01	16,511,051	1.80
1,320	Veeco Instruments Inc Com USDO.01	5,328,405	0.58

EDINET提出書類 三菱UFJ投信株式会社(E11518) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

### 投資明細表(続き) 2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

		フェア・バリュー	純資産比率
保有	フェア・パリューによる金融資産損益	日本円	(%)
	輸送:1.55% (2013:6.67%)		
5,030	CSX Corp Com USD1.00	14,225,952	1.55
	7k:2.33% ( 2013:0.00% )		
3,175	American Water Works Co Inc Com USDO.01	14,530,688	1.58
2,669	PICO Holdings Inc Com USDO.001	6,840,252	0.75
	米国合計	336,122,077	36.69
	株式合計	903,722,101	98.65
	投資合計額	903,722,101	98.65
	現金および現金同等物*	11,898,062	1.30
	その他純資産	470,781	0.05
	買戻し可能利益参加型株式保有者に起因する純資産	916,090,944	100.00

<sup>\*</sup>すべての現金保有はNorthern Trust Company, London Branchに保管されております。



### 「日本短期債券マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

### (1)貸借対照表

	[ 平成26年2月12日現在 ]	[ 平成26年8月12日現在 ]
	金 額(円)	金 額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	77,731,970	260,043,715
国債証券	392,867,000	823,121,000
特殊債券	1,958,555,500	3,909,319,000
社債券	3,120,120,000	7,197,021,000
未収入金	201,242,000	
未収利息	11,623,318	16,377,461
前払費用	129,752	9,032,735
流動資産合計	5,762,269,540	12,214,914,911
資産合計	5,762,269,540	12,214,914,911
負債の部		
流動負債		
未払金	200,000,000	
未払解約金	6,176,130	1,514,528
流動負債合計	206,176,130	1,514,528
負債合計	206,176,130	1,514,528
純資産の部		
元本等		
元本	1 5,024,208,020	11,026,973,822
剰余金		
剰余金又は欠損金( )	531,885,390	1,186,426,561
元本等合計	5,556,093,410	12,213,400,383
純資産合計	5,556,093,410	12,213,400,383
負債純資産合計	5,762,269,540	12,214,914,911

<sup>(</sup>注1)親投資信託の計算期間は、原則として、毎年7月23日から翌年7月22日までであります。

### (2)注記表

### (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法 公社債は個別法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報 会社等の提供する理論価格で評価しております。

### (貸借対照表に関する注記)

<u>国が無状に関する注心</u>		
	[ 平成26年2月12日現在 ]	[ 平成26年8月12日現在 ]
1 期首	平成25年8月13日	平成26年2月13日
期首元本額	5,865,386,940円	5,024,208,020円
期首からの追加設定元本額	332,459,142円	6,800,135,231円
期首からの一部解約元本額	1,173,638,062円	797,369,429円
   元本の内訳 *		
三菱UFJ グローバル・エコ・ウォーター・ファンド	8,887,168円	8,887,168円
地球温暖化対策株式ファンド	946,881円	946,881円
三菱UFJ 日本短期債券ファンド	9,052,381円	6,369,899,477円
日本短期債券ファンドVA(適格機関投資家限定)	169,423,515円	160,734,229円
日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	132,635,611円	120,821,622円
三菱UFJ 積立ファンド(日本バランス型)	2,118,573,662円	2,008,140,869円
三菱UFJ TOPIX・ライト	655,342,181円	598,541,626円
三菱UFJ/ドイチェ インド株式ファンド	19,078,594円	19,078,594円
三菱UFJ 日本バランス20	146,991,941円	135,133,357円
三菱UFJ 日本バランス50	106,053,555円	101,971,636円
三菱UFJ 国内バランス20	1,451,100,572円	1,315,262,155円
三菱UFJ 国内バランス50	206,121,959円	187,556,208円
(合 計)	5,024,208,020円	11,026,973,822円
2 受益権の総数	5,024,208,020口	11,026,973,822口
3 1口当たり純資産額	1.1059円	1.1076円
(1万口当たり純資産額)	(11,059円)	(11,076円)

<sup>\*</sup> 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

### (金融商品に関する注記)

### 1 金融商品の状況に関する事項

. <u> </u>	並織同田の状況に対する事項						
	区分	( 自 平成25年 8月13日			( 自	平成26年 2月13日	
	区 刀	至 平成26年 2月12日 )			至	至平成26年 8月12日 )	
1	金融商品に対する取組	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する	同	左			
1	方針	法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定					
1		める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品へ					
1		の投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基					
		づき行っております。					
		当ファンドは、公社債に投資しております。当該	同	左			
1	該金融商品に係るリス	投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用					
	ク	リスクおよび流動性リスクに晒されております。					
3	金融商品に係るリスク	当ファンドに投資する証券投資信託の注記表(金	同	左			
	管理体制	融商品に関する注記)に記載しております。					

### 2 金融商品の時価等に関する事項

	金融の出の利用もに関する事項				
	区分	[ 平成26年2月12日現在 ]		[	平成26年8月12日現在 ]
1	貸借対照表計上額、時 価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同	左	
2	時価の算定方法	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事 項に関する注記)に記載しております。	同	左	
		デリバティブ取引は、該当事項はありません。 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期 間で決済され、時価は帳簿価額と近似していること から、当該金融商品の帳簿価額を時価としておりま す。		左 左	
3	金融商品の時価等に関 する事項についての補 足説明	当ファンドに投資する証券投資信託の注記表(金融商品に関する注記)に記載しております。	同	左	

### (有価証券関係に関する注記)

### 売買目的有価証券

, 5								
		[ 平成26年2月12日現在 ]	[ 平成26年8月12日現在 ]					
	種類	当期間の損益に含まれた評価差額(円)	当期間の損益に含まれた評価差額(円)					
	国債証券	3,000	134,900					
	特殊債券	2,352,000	965,000					
	社債券	6,700,000	4,071,000					
	合計	9,049,000	5,170,900					

<sup>(</sup>注) 当期間の開始日は、当該親投資信託の期首日であります。

### (デリバティブ取引等関係に関する注記)

取引の時価等に関する事項 該当事項はありません。

### (関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

### (3)附属明細表

### 第1 有価証券明細表

### (1)株式

該当事項はありません。

### (2)株式以外の有価証券

(単位:円)

銘 柄	券面総額	評価額	備考
第88回利付国債(5年)	170,000,000	170,476,000	
第92回利付国債(5年)	400,000,000	401,100,000	
第97回利付国債(5年)	250,000,000	251,545,000	
国債証券 小計	820,000,000	823,121,000	
第4回韓国政策金融公社(2012)	100,000,000	100,097,000	
第13回日本政策投資銀行債券(財投機関債)	100,000,000	101,057,000	
第43回日本政策投資銀行債券(財投機関債)	300,000,000	300,105,000	
第1回地方公共団体金融機構債券(2年)(財投機関債)	100,000,000	100,014,000	
第13回首都高速道路債券(財投機関債)	200,000,000	201,620,000	
第5回阪神高速道路	100,000,000	100,235,000	
第11回水資源債券(財投機関債)	100,000,000	100,016,000	
第40回日本政策金融公庫(財投機関債)	100,000,000	99,993,000	
第72回都市再生債券(財投機関債)	100,000,000	100,048,000	
第90回都市再生債券(財投機関債)	100,000,000	99,936,000	
第36回福祉医療機構債券(財投機関債)	100,000,000	100,016,000	
第 3 3 回日本学生支援債券 ( 財投機関債 )	100,000,000	100,095,000	
	第92回利付国債(5年) 第97回利付国債(5年) 国債証券 小計 第4回韓国政策金融公社(2012) 第13回日本政策投資銀行債券(財投機関債) 第43回日本政策投資銀行債券(財投機関債) 第1回地方公共団体金融機構債券(2年)(財投機関債) 第1可地方公共団体金融機構債券(2年)(財投機関債) 第1可首都高速道路債券(財投機関債) 第5回阪神高速道路 第11回水資源債券(財投機関債) 第40回日本政策金融公庫(財投機関債) 第72回都市再生債券(財投機関債) 第90回都市再生債券(財投機関債)	第92回利付国債(5年) 400,000,000 第97回利付国債(5年) 250,000,000 国債証券 小計 820,000,000 第4回韓国政策金融公社(2012) 100,000,000 第13回日本政策投資銀行債券(財投機関債) 300,000,000 第13回日本政策投資銀行債券(財投機関債) 300,000,000 第1回地方公共団体金融機構債券(2年)(財投機関債) 100,000,000 第13回首都高速道路債券(財投機関債) 200,000,000 第5回阪神高速道路 100,000,000 第11回水資源債券(財投機関債) 100,000,000 第11回水資源債券(財投機関債) 100,000,000 第40回日本政策金融公庫(財投機関債) 100,000,000 第72回都市再生債券(財投機関債) 100,000,000 第90回都市再生債券(財投機関債) 100,000,000 第90回都市再生債券(財投機関債) 100,000,000	第92回利付国債(5年) 400,000,000 401,100,000 第97回利付国債(5年) 250,000,000 251,545,000 国債証券 小計 820,000,000 823,121,000 第4回韓国政策金融公社(2012) 100,000,000 100,097,000 第13回日本政策投資銀行債券(財投機関債) 300,000,000 300,105,000 第43回日本政策投資銀行債券(財投機関債) 300,000,000 101,057,000 第1回地方公共団体金融機構債券(2年)(財投機関債) 100,000,000 100,014,000 第13回首都高速道路債券(財投機関債) 200,000,000 201,620,000 第5回阪神高速道路 100,000,000 100,235,000 第11回水資源債券(財投機関債) 100,000,000 100,016,000 第12回日本政策金融公庫(財投機関債) 100,000,000 99,993,000 第72回都市再生債券(財投機関債) 100,000,000 99,936,000 第90回都市再生債券(財投機関債) 100,000,000 99,936,000 第90回都市再生債券(財投機関債) 100,000,000 100,016,000

		ΙĀ	止有恤訨夯庙出書(内国投貨信詞
	第35回日本学生支援債券(財投機関債)	100,000,000	99,978,000
	い第744号商工債券	100,000,000	100,514,000
	い第746号商工債券	100,000,000	100,384,000
	い第741号農林債券	200,000,000	201,570,000
	い第749号農林債券	200,000,000	200,576,000
	い第750号農林債券	100,000,000	100,295,000
	第248回信金中金債	100,000,000	100,429,000
	第270回信金中金債	100,000,000	100,528,000
		100,000,000	
	第271回信金中金債	<del></del>	100,530,000
	第272回信金中金債	100,000,000	100,399,000
	第273回信金中金債	100,000,000	100,410,000
	第168号商工債券(3年)	300,000,000	300,294,000
	第12回韓国輸出入銀行	400,000,000	399,944,000
	第50回中日本高速道路	100,000,000	100,105,000
	第53回中日本高速道路	100,000,000	100,063,000
	第17回西日本高速道路	200,000,000	200,068,000
		3,900,000,000	3,909,319,000
社債券	第3回新韓銀行	200,000,000	200,568,000
	第7回新関西国際空港	100,000,000	100,063,000
	第12回ポスコ(2013)	100,000,000	100,210,000
	第23回GEキャピタルコーポレーション	300,000,000	301,266,000
	第10回JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー	500,000,000	502,055,000
	第9回ゴールドマン・サックス・グループ・インク	100,000,000	104,240,000
		<del></del>	
	第10回現代キャピタル・サービシズ・インク	100,000,000	100,375,000
	第4回ビー・エヌ・ピー・パリバ	100,000,000	100,373,000
	第4回ナショナル・オーストラリア銀行	100,000,000	100,904,000
	第5回オーストラリア・コモンウェルス銀行	300,000,000	303,624,000
	第7回オーストラリア・コモンウェルス銀行	100,000,000	100,170,000
	第5回ウエストパック・バンキング・コーポレーション	100,000,000	100,462,000
	第8回オーストラリア・ニュージーランド銀行	200,000,000	202,520,000
	第17回ラボバンク・ネダーランド	200,000,000	200,838,000
	第22回ラボバンク・ネダーランド	300,000,000	300,885,000
	第7回セブン&アイ・ホールディングス	200,000,000	200,324,000
	第6回ブリヂストン	100,000,000	100,121,000
	第13回トヨタ自動車	100,000,000	100,239,000
	第20回みずほコーポレート銀行	100,000,000	100,395,000
	第6回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付)	100,000,000	100,593,000
	第8回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付)	100,000,000	101,411,000
	第11回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付)		<del> </del>
		200,000,000	209,192,000
	第132回三菱東京UFJ銀行	100,000,000	100,744,000
	第5回住友信託銀行(劣後特約付)	100,000,000	103,434,000
	第10回三井住友銀行(劣後特約付)	500,000,000	523,635,000
	第6回みずほ銀行(劣後特約付)	400,000,000	417,788,000
	第45回エヌ・ティ・ティ・ファイナンス	100,000,000	100,014,000
	第19回日産フィナンシャルサービス	100,000,000	100,154,000
	第27回日産フィナンシャルサービス	100,000,000	99,875,000
	第52回トヨタファイナンス	100,000,000	100,191,000
	第59回トヨタファイナンス	100,000,000	99,992,000
	第62回アコム	100,000,000	101,093,000
	第133回オリックス	100,000,000	101,543,000
	第149回オリックス	100,000,000	100,652,000
	第13回三菱UFJリース	200,000,000	202,096,000
	第22回三菱UFJリース	100,000,000	100,100,000
	第25回三菱UFJリース 第25回三菱UFJリース	100,000,000	100,100,000
		<del>                                     </del>	
	第22回野村ホールディングス	100,000,000	100,611,000
	第38回野村ホールディングス	200,000,000	201,030,000
	第406回中部電力	200,000,000	206,162,000
	第473回中部電力	300,000,000	305,511,000
	第382回九州電力	100,000,000	100,660,000
	第419回九州電力	100,000,000	100,613,000
	第425回九州電力	100,000,000	100,027,000
	社債券 小計	7,100,000,000	7,197,021,000
	合計	11,820,000,000	11,929,461,000
		. , ,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

第2 信用取引契約残高明細表 該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表 該当事項はありません。

EDINET提出書類 三菱UFJ投信株式会社(E11518) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)



### 2【ファンドの現況】 【純資産額計算書】

平成26年8月29日現在

(単位:円)

資 産 総 額	847,350,350
負 債 総 額	6,247,139
純資産総額( - )	841,103,211
発 行 済 口 数	982,724,510 □
1口当たり純資産価額( / )	0.8559
	( 1万口当たり 8,559 )

<参考> 「日本短期債券マザーファンド」の現況 純資産額計算書

平成26年8月29日現在

(単位:円)

資 産 総 額	12,003,146,933
負 債 総 額	29,100,645
純資産総額( - )	11,974,046,288
発 行 済 口 数	10,809,915,002 🏻
1口当たり純資産価額( / )	1.1077
	( 1万口当たり 11,077 )

## 第三部【委託会社等の情報】 第1【委託会社等の概況】

- 1【委託会社等の概況】
- (1)資本金の額等
- <更新後>

平成26年8月末現在、資本金は2,000百万円です。なお、発行可能株式総数は400,000株であり、124,098株を発行済です。最近5年間における資本金の額の増減はありません。

## (2)委託会社の機構

<更新後>

(略)

ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

### 2【事業の内容及び営業の概況】

## <更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用(投資運用業)等を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行っています。

平成26年8月29日現在における委託会社の運用する証券投資信託は以下の通りです。(親投資信託 を除きます。)

商品分類	本 数 (本)	純資産総額 (百万円)
追加型株式投資信託	502	7,083,643
追加型公社債投資信託	18	725,108
単位型株式投資信託	25	432,859
単位型公社債投資信託	4	156,172
合 計	549	8,397,781

なお、純資産総額の金額については、百万円未満の端数を四捨五入して記載しておりますので、表中の個々の数字の合計と合計欄の数字とは一致しないことがあります。

EDINET提出書類 三菱UFJ投信株式会社(E11518) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

### 3【委託会社等の経理状況】

<更新後>

## (1) 財務諸表の作成方法について

委託会社である三菱UFJ投信株式会社(以下「当社」という。)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則(昭和38年大蔵省令第59号)」(以下「財務諸表等規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、当事業年度(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の財務諸表に含まれる比較情報については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成24年9月21日内閣府令第61号)附則第2条第2項により、改正前の財務諸表等規則に基づいて作成しております。

財務諸表に掲載している金額については、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## (2) 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第29期事業年度(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

(単位:千円)

# (1)【貸借対照表】

	第28期		第29期	(1121113)
	(平成25年3月31日	現在)	(平成26年3月31日 <sup>3</sup>	現在)
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	2	22,261,065	2	33,576,940
有価証券	2	8,000,000		120,983
前払費用		159,117		166,599
未収入金		5,504		168,410
未収委託者報酬		4,489,181		6,895,748
未収収益	2	47,936	2	64,325
繰延税金資産		402,791		399,128
金銭の信託	2	30,000	2	30,000
その他		39,167		111,434
流動資産合計		35,434,764		41,533,570
固定資産				
有形固定資産				
建物	1	270,058	1	254,682
器具備品	1	171,754	1	178,962
土地		1,205,031		1,205,031
—— 有形固定資産合計		1,646,844		1,638,676
無形固定資産 無形固定資産				
電話加入権		15,822		15,822
ソフトウェア		857,424		1,147,522
ソフトウェア仮勘定		430,432		105,254
 無形固定資産合計		1,303,679		1,268,599
 投資その他の資産			,	· · · · · ·
投資有価証券		15,689,317		19,370,921
関係会社株式		320,136		320,136
長期性預金	2	3,500,000		
長期差入保証金	2	825,804	2	813,838
その他		15,035		15,035
 投資その他の資産合計		20,350,294		20,519,931
		23,300,818		23,427,207
		58,735,583		64,960,778
		·		

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

	第28期 (平成25年3月31日現在)	第29期 (平成26年3月31日現在)
 (負債の部)	,	,
流動負債		
預り金	75,221	270,374
未払金		
未払収益分配金	33,936	62,872
未払償還金	1,004,879	927,297
未払手数料	2 1,761,746	2 2,914,613
その他未払金	84,763	56,199
未払費用	2 1,333,574	2 1,623,932
未払消費税等	128,077	266,187
未払法人税等	1,686,070	2,228,949
賞与引当金	594,000	585,962
その他	348,389	383,684
流動負債合計	7,050,661	9,320,074
固定負債		
退職給付引当金	119,776	154,690
役員退職慰労引当金	65,103	63,000
時効後支払損引当金	201,877	226,128
繰延税金負債	251,776	253,904
- 固定負債合計	638,533	697,725
負債合計	7,689,194	10,017,799
(純資産の部)		
株主資本	0.000.404	2 222 424
資本金	2,000,131	2,000,131
資本剰余金	000 000	200 000
資本準備金	222,096	222,096
資本剰余金合計	222,096	222,096
利益剰余金		
利益準備金	342,589	342,589
その他利益剰余金	2 222 222	0.000.000
別途積立金	6,998,000	6,998,000
繰越利益剰余金 	39,686,216	43,710,993
利益剰余金合計	47,026,806	51,051,583
株主資本合計	49,249,033	53,273,811

EDINET提出書類

三菱UFJ投信株式会社(E11518)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

		(1
	第28期 (平成25年3月31日現在)	第29期 (平成26年3月31日現在)
評価・換算差額等		
その他有価証券 評価差額金	1,797,355	1,669,167
評価・換算差額等合計	1,797,355	1,669,167
純資産合計	51,046,388	54,942,978
負債純資産合計	58,735,583	64,960,778

# (2)【損益計算書】

		 期		(単位:千円)
	(自 平成24		(自 平成25年	
		5年3月31日)	至 平成26年	
営業収益		,		
委託者報酬		48,411,166		53,423,757
投資顧問料		13,601		139,837
その他営業収益 _		138,788		99,673
営業収益合計		48,563,556		53,663,268
 営業費用				
支払手数料	2	19,724,426	2	21,905,982
広告宣伝費		543,508		694,552
公告費		1,748		1,062
調査費				
調査費		942,478		977,602
委託調査費		10,699,987		11,329,088
事務委託費		242,537		263,72
営業雑経費				
通信費		89,308		97,90°
印刷費		443,177		510,065
協会費		39,963		40,060
諸会費		7,621		7,806
事務機器関連費		971,457		1,041,363
その他営業雑経費		8,989		12,477
_ 営業費用合計		33,715,204	,	36,881,683
一般管理費				
給料				
役員報酬		198,915		205,947
給料・手当		3,740,875		3,814,639
賞与引当金繰入		594,000		585,962
福利厚生費		593,073		603,032
交際費		23,259		21,433
旅費交通費		139,968		143,037
租税公課		115,450		123,549
不動産賃借料		699,860		692,573
退職給付費用		162,650		256,292
役員退職慰労引当金繰入		19,007		20,252
固定資産減価償却費		442,844		467,545
諸経費		270,874		300,280
- 一般管理費合計		7,000,782		7,234,545
		7,847,569		9,547,039

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

	± +111123+37	]31日)	(自 平成25年4月 至 平成26年3月	
宣業外収益		33111 )	主 十成20年3万	<u> </u>
受取配当金		213,088		287,886
有価証券利息	2	6,698	2	3,249
受取利息	2	25,684	2	19,503
投資有価証券償還益		6,072		1,862
収益分配金等時効完成分		412,323		64,449
その他		1,935		2,886
三十二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二		665,802		379,836
営業外費用				
投資有価証券償還損		8,689		57
時効後支払損引当金繰入		16,881		49,112
事務過誤費		186		1,389
その他		45		4,097
営業外費用合計		25,802		54,656
経常利益		8,487,569		9,872,219
特別利益				
投資有価証券売却益		334,775		767,140
特別利益合計 ————————————————————————————————————		334,775		767,140
特別損失				
投資有価証券売却損		32,155		49,266
固定資産除却損	1	253	1	466
特別損失合計		32,409		49,732
税引前当期純利益		8,789,934		10,589,626
法人税、住民税及び事業税		3,441,310		3,847,871
法人税等調整額		55,499		11,641
法人税等合計		3,385,811		3,859,512
当期純利益		5,404,123		6,730,113

# (3)【株主資本等変動計算書】

第28期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日 )

								( ' ' ' ' ' ' '
	株主資本							
		資本乗	余金		5	利益剰余金		
	資本金	次士	資本	±1.₩	その他	利益剰余金	피플레스스	株主資本合計
	<b>貞</b> 华並	資本 準備金	剰余金 合計	利益 準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	<b>怀工</b> 真华口 [1]
当期首残高	2,000,131	222,096	222,096	342,589	6,998,000	36,863,331	44,203,921	46,426,148
当期変動額								
剰余金の配当						2,581,238	2,581,238	2,581,238
当期純利益						5,404,123	5,404,123	5,404,123
株主資本以外 の項目の当期 変動額 (純額)								
当期変動額合計	·					2,822,884	2,822,884	2,822,884
当期末残高	2,000,131	222,096	222,096	342,589	6,998,000	39,686,216	47,026,806	49,249,033

	評価・換	算差額等	
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	723,054	723,054	47,149,203
当期変動額			
剰余金の配当			2,581,238
当期純利益			5,404,123
株主資本以外の 項目の当期変動 額 (純額)	1,074,300	1,074,300	1,074,300
当期変動額合計	1,074,300	1,074,300	3,897,185
当期末残高	1,797,355	1,797,355	51,046,388

第29期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日 )

	株主資本							
		資本剰余金		利益剰余金				
	`## A		資本					##- <b>1</b> -78-1
	資本金	資本 準備金	剰余金 合計	利益 準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	株主資本合計
当期首残高	2,000,131	222,096	222,096	342,589	6,998,000	39,686,216	47,026,806	49,249,033
当期変動額								
剰余金の配当						2,705,336	2,705,336	2,705,336
当期純利益						6,730,113	6,730,113	6,730,113
株主資本以外 の項目の当期 変動額 (純額)								
当期変動額合計						4,024,777	4,024,777	4,024,777
当期末残高	2,000,131	222,096	222,096	342,589	6,998,000	43,710,993	51,051,583	53,273,811

	評価・換	算差額等	
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	1,797,355	1,797,355	51,046,388
当期変動額			
剰余金の配当			2,705,336
当期純利益			6,730,113
株主資本以外の 項目の当期変動 額 (純額)	128,187	128,187	128,187
当期変動額合計	128,187	128,187	3,896,589
当期末残高	1,669,167	1,669,167	54,942,978

#### [注記事項]

(重要な会計方針)

- 1. 有価証券の評価基準及び評価方法
- (1)子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

(2)その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

- 2. 固定資産の減価償却の方法
  - (1)有形固定資産

定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は、建物38年であります。

(2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用 しております。

3. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

- 4. 引当金の計上基準
  - (1) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき 計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。

数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異は、その発生年度の翌事業年度より一括費用処理することとしております。

(会計上の見積もりの変更)

数理計算上の差異は、従来、発生年度の従業員の平均支払期間内の一定の年数(8年)により費用処理しておりましたが、当事業年度において、平均支払期間が8年を下回ったことから、数理計算上の差異を一括費用処理する方法に見直し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法と比べて、当事業年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ87百万円減少しております。

(3) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) 時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備える ため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

#### 5. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当事業年度の費用として処理しております。

### (未適用の会計基準等)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日)

#### (1) 概要

未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の処理方法、退職給付債務及び勤務費用の計算方法並びに開示の拡充等について改正されました。

### (2) 適用予定日

退職給付債務及び勤務費用の計算方法の改正については、平成27年3月期の期首から適用します。 なお、当該会計基準等には経過的な取り扱いが定められているため、過去の期間の財務諸表に対し ては遡及適用しません。

## (3) 当該会計基準等の適用による影響

当該会計基準等を適用することにより、翌事業年度の期首の繰延税金資産は4,225千円増加し、退職 給付引当金は11,857千円増加し、繰越利益剰余金は7,631千円減少しております。

## (貸借対照表関係)

#### 1. 有形固定資産の減価償却累計額

	第28期	第29期			
	(平成25年3月31日現在)	(平成26年3月31日現在)			
 建物	233,990千円	258,119千円			
器具備品	351,481千円	374,405千円			

#### 2. 関係会社に対する主な資産・負債

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

	<u> </u>	CHITALE BOTTO CONTOUR	
		第28期	第29期
		(平成25年3月31日現在)	(平成26年3月31日現在)
預金		19,410,015千円	30,782,482千円
有価証券		8,000,000千円	-
未収収益		40,120千円	34,750千円
金銭の信託		30,000千円	30,000千円
長期性預金		3,500,000千円	-
長期差入保護	正金	816,823千円	804,456千円
未払手数料		927,107千円	1,802,448千円
未払費用		148,712千円	171,067千円

### (損益計算書関係)

支払手数料

## 1. 固定資産除却損の内訳

第28期 第29期 (自 平成24年4月1日 (自 平成25年4月1日 至 平成25年3月31日) 至 平成26年3月31日) 器具備品 253千円 466千円 計 253千円 466千円

### 2. 関係会社に対する主な取引

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

第28期 第29期 (自 平成24年4月1日 (自 平成25年4月1日 至 平成25年3月31日) 至 平成26年3月31日) 10,230,968千円 11,642,746千円

有価証券利息 5,170千円 2,051千円 2,051千円 5取利息 25,684千円 19,503千円

### (株主資本等変動計算書関係)

第28期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1.発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数 (株)	当事業年度増加 株式数 (株)	当事業年度減少 株式数 (株)	当事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	124,098	-	-	124,098
合計	124,098	-	-	124,098

## 2.配当に関する事項

(1)配当金支払額

平成24年6月26日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額 2,581,238千円1株当たり配当額 20,800円基準日 平成24年3月31日効力発生日 平成24年6月27日

(2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの平成25年6月24日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額2,705,336千円配当の原資利益剰余金1株当たり配当額21,800円基準日平成25年3月31日効力発生日平成25年6月25日

### 第29期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

1.発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数 (株)	当事業年度増加 株式数 (株)	当事業年度減少 株式数 (株)	当事業年度末 株式数 (株)		
発行済株式						
普通株式	124,098	•	-	124,098		
合計	124,098	-	-	124,098		

### 2.配当に関する事項

(1)配当金支払額

平成25年6月24日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額2,705,336千円1株当たり配当額21,800円基準日平成25年3月31日効力発生日平成25年6月25日

(2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの平成26年6月27日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額3,375,465千円配当の原資利益剰余金1株当たり配当額27,200円基準日平成26年3月31日効力発生日平成26年6月30日

## (金融商品関係)

- 1. 金融商品の状況に関する事項
  - (1)金融商品に対する取組方針

資金運用については銀行預金、譲渡性預金または投資信託に限定しており、金融機関からの資金調達は行っておりません。

(2)金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は主として投資信託であり、価格変動リスクに晒されております。

(3)金融商品に係るリスク管理体制

内部管理規程に従って月次でリスク資本を認識し、経営会議に報告しております。

(4)金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

#### 2.金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません((注2)参照)。

### 第28期(平成25年3月31日現在)

		貸借対照表 計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1)	現金及び預金	22,261,065	22,261,065	1
(2)	有価証券	8,000,000	8,000,000	1
(3)	未収委託者報酬	4,489,181	4,489,181	1
(4)	長期性預金	3,500,000	3,505,795	5,795
(5)	投資有価証券	15,650,417	15,650,417	1
	資産計	53,900,663	53,906,459	5,795
(1)	未払手数料	1,761,746	1,761,746	1
(2)	未払法人税等	1,686,070	1,686,070	
	負債計	3,447,816	3,447,816	-

### 第29期(平成26年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1) 現金及び預金	33,576,940	33,576,940	1
(2) 有価証券	120,983	120,983	1
(3) 未収委託者報酬	6,895,748	6,895,748	1
(4) 長期性預金	-	1	1
(5) 投資有価証券	19,332,021	19,332,021	1
資産計	59,925,694	59,925,694	1
(1) 未払手数料	2,914,613	2,914,613	1
(2) 未払法人税等	2,228,949	2,228,949	1
負債計	5,143,563	5,143,563	-

## (注1)金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

## 資 産

(1)現金及び預金、(2)有価証券、(3)未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4)長期性預金

契約期間に基づく区分ごとに、新規に預金を行った場合に想定される預金金利で割り引いた現在価値を算定しております。

(5)投資有価証券

上記の表中における投資有価証券はすべて投資信託であり、基準価額によっております。

#### 負債

(1)未払手数料、(2)未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

### (注2)時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位:千円)

		( — — ( — — — )
区分	第28期 (平成25年3月31日現在)	第29期 (平成26年3月31日現在)
非上場株式	38,900	38,900
子会社株式	160,600	160,600
関連会社株式	159,536	159,536

非上場株式は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(5)投資有価証券」には含めておりません。

また、子会社株式及び関連会社株式は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

## (注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

第28期(平成25年3月31日現在)

(単位:千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	22,261,065	1	-	-
未収委託者報酬	4,489,181	1	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
譲渡性預金	8,000,000	ı	-	-
投資信託	1	4,150,204	2,167,462	2,151,428
長期性預金	-	3,500,000	-	-
合計	34,750,246	7,650,204	2,167,462	2,151,428

## 第29期(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	33,576,940	1	ı	-
未収委託者報酬	6,895,748	1	ı	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
譲渡性預金	-	ı	-	-
投資信託	120,983	3,103,140	6,128,025	1,408,595
長期性預金	1	1	ı	-
合計	40,593,672	3,103,140	6,128,025	1,408,595

### (有価証券関係)

## 1. 子会社株式及び関連会社株式

子会社株式及び関連会社株式(当事業年度の貸借対照表計上額は子会社株式160,600千円、関連会社株式159,536千円、前事業年度の貸借対照表計上額は子会社株式160,600千円、関連会社株式159,536千円)は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

# 2. その他有価証券

## 第28期(平成25年3月31日現在)

32 = X3 ( 1   X3 = 1   4   X = 7				
	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上	株式	-	-	-
額が取得原価を	債券	-	-	-
超えるもの	その他	12,625,086	10,181,990	2,443,096
	小 計	12,625,086	10,181,990	2,443,096
貸借対照表計上	株式	-	-	-
額が取得原価を	債券	-	-	-
超えないもの	その他	3,025,331	3,033,767	8,436
	小 計	3,025,331	3,033,767	8,436
合	計	15,650,417	13,215,757	2,434,660

### 第29期(平成26年3月31日現在)

525朔( 「7次20十0/10「日外日 /					
	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	   差額(千円) 	
貸借対照表計上	株式	-	-	-	
額が取得原価を	債券	-	-	-	
超えるもの	その他	16,263,940	13,940,367	2,323,572	
	小 計	16,263,940	13,940,367	2,323,572	
貸借対照表計上	株式	-	-	-	
額が取得原価を	債券	-	-	-	
超えないもの	その他	3,189,065	3,212,015	22,950	
	小 計	3,189,065	3,212,015	22,950	
合	計	19,453,005	17,152,382	2,300,622	

# 3.売却したその他有価証券

# 第28期(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)

種類	売却額 (千円)	売却益の合計額 (千円)	売却損の合計額(千円)
株式	1	1	-
債券	•	•	-
その他	7,033,368	334,775	32,155
合 計	7,033,368	334,775	32,155

## 第29期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

752070 ( H 17520 1 1731	<u> </u>		
種類	売却額 ( 千円 )	売却益の合計額 (千円)	売却損の合計額(千円)
株式	-	•	-
債券	-	•	•
その他	3,836,955	767,140	49,266
合 計	3,836,955	767,140	49,266

(デリバティブ取引関係) 重要な取引はありません。

## (退職給付関係)

第28期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1.採用している退職給付制度の概要

当社は、従業員に対して確定拠出年金制度、退職一時金制度及び確定給付年金制度を設けております。

## 2. 退職給付債務に関する事項

(1)	退職給付債務(千円)	382,988
(2)	年金資産(千円)	143,462
(3)		239,525
(4)	未認識数理計算上の差異(千円)	119,749
(5)	貸借対照表計上額純額 (3)+(4)(千円)	119,776
(6)	退職給付引当金 (千円)	119,776

## 3.退職給付費用に関する事項

). 迟罪		
(1)	勤務費用(千円)	26,748
(2)	利息費用(千円)	7,087
(3)	期待運用収益 (千円)	2,984
(4)	数理計算上の差異の費用処理額(千円)	27,653
(5)	その他(千円)	104,146
(6)	退職給付費用(1)+(2)+(3)+(4)+(5)(千円)	162,650
( :+ \		

(注)「(5)その他」は、確定拠出年金への掛金支払額であります。

### 4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

(1)退職給付見込額の期間配分方法 期間定額基準

(2)割引率

1.5%

(3)期待運用収益率

1.5%

(4)数理計算上の差異の処理年数

8年(各事業年度の発生時における従業員の平均支払期間以内の一定の年数による定額法により、翌事業年度より費用処理しております。)

第29期(自平成25年4月1日至平成26年3月31日)

1.採用している退職給付制度の概要

当社は、従業員に対して確定拠出年金制度、退職一時金制度及び確定給付年金制度を設けております。

154,690

154,690

## 2.確定給付制度

(1)退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	382,988 千円
勤務費用	425
利息費用	5,724
数理計算上の差異の発生額	432
退職給付の支払額	75,066
退職給付債務の期末残高	313,639
(2)年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	143,462 千円
期待運用収益	2,151
数理計算上の差異の発生額	3,824
事業主からの拠出額	88,833
退職給付の支払額	75,066
年金資産の期末残高	163,205
(3)退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照	
積立型制度の退職給付債務	311,889 千円
年金資産	163,205
	148,683
非積立型制度の退職給付債務	1,750
未認識数理計算上の差異	4,257
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	154,690

## (4)退職給付費用及びその内訳項目の金額

貸借対照表に計上された負債と資産の純額

退職給付引当金

勤務費用	425 千円
利息費用	5,724
期待運用収益	2,151
数理計算上の差異の費用処理額	119,749
その他	25,147
確定給付制度に係る退職給付費用	148,895

(注)「その他」は受入出向者に係る出向元への退職給付費用負担額です。

EDINET提出書類 三菱UFJ投信株式会社(E11518) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

## (5)年金資産に関する事項

年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

債券	31.1 %
株式	13.1
その他	55.8
	100

## 長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

## (6)数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

割引率 1.5%

長期期待運用収益率 1.5%

### 3.確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は107,397千円でありました。

第29期

### (税効果会計関係)

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(亚成25年2日21日租左)	第23期 (平成26年3月31日現在)
(十成25年5月31日現在)	(十成20年3月31日現在)
542,460 千円	527,037 千円
226,404	42,394
8,505	8,505
140,336	154,726
225,779	208,836
23,202	22,453
45,495	55,131
10,083	10,659
124,166	136,745
26,203	30,510
71,948	80,592
48,666	41,232
1,493,253	1,318,825
704,932	542,145
788,320	776,680
637,305	631,455
<u> </u>	1
637,305	631,456
151,015	145,223
	8,505 140,336 225,779 23,202 45,495 10,083 124,166 26,203 71,948 48,666 1,493,253 704,932 788,320  637,305 637,305

第28期

## 2.法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する事業年度から復興特別法人税が課されないこととなりました。これに伴い、当事業年度の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用した法定実効税率は、平成26年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異について、前事業年度の38.01%から35.64%に変更されております。

その結果、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)が29,724千円減少し、当事業年度 に計上された法人税等調整額が29,724千円増加しております。

EDINET提出書類 三菱UFJ投信株式会社(E11518) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

## (セグメント情報等)

### [セグメント情報]

第28期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)及び第29期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日) 当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

### [関連情報]

第28期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)及び第29期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日) 1.製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、 記載を省略しております。

#### 2.地域ごとの情報

(1) 営業収益

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3.主要な顧客ごとの情報

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報] 該当事項はありません。

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報] 該当事項はありません。

[報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報] 該当事項はありません。

# (関連当事者情報)

# 1. 関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主等

第28期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

		7-22-1	,,,,,,	1 7-20-0	議決権等					
種 類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の 内容	の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
	三菱UFJ	東京都		信託業、	被所有	当社投資信託の			未払手数料	324,725
	信託銀行(株)	千代田	百万円	銀行業	直接	募集の取扱及び		千円		千円
		区			50.0%	投資信託に係る				
						事務代行の委託 等	文払			
親						ਰ				
会社						事務所の賃借	事務所賃借	671,086	長期差入保	812,027
↑1							料	千円	証金	千円
						投資の助言	投資助言料		未払費用	85,301
								千円		千円
	株)三菱東京	東京都	1,711,958	 銀行業	被所有	当社投資信託の	投資信託に	5,674,726	未払手数料	602,382
	UFJ銀行	千代田	百万円		直接	募集の取扱及び				千円
		区			25.0%	投資信託に係る				
						事務代行の委託	支払			
						等				
						取引銀行	譲渡性預金	30,000,000	有価証券	8,000,000
							の預入	千円		千円
主							譲渡性預金に係る受取	5,170 千円	未収収益	717 千円
要							利息	十口		TD
株主										
_							マルチコーラブ			10,500,000
							ル預金の預	千円	預金	千円
							λ			
									長期性預金	3,500,000
									_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	千円
							マルチコーラブ		未収収益	2,301
							ル預金に係るの知息	千円		千円
							る受取利息			

## 第29期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

<u> </u>	<u> 29期(日 →</u>	1 132207	- <del>-</del> /]	. TIX.20-	<u> </u>	<u> </u>				
種類		所在地	資本金	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
	三菱UFJ	東京都	324,279	信託業、	被所有	当社投資信託の	投資信託に		未払手数料	476,882
	信託銀行㈱	千代田	百万円	銀行業	直接	募集の取扱及び		千円		千円
		X			50.0%	投資信託に係る				
						事務代行の委託	支払			
親						等				
会						事物にの任用	市办に任州	074 000	<b>三冊关)</b> /2	700 044
社							事務所賃借料		長期差入保 証金	799,941 千円
							^ <del> </del>	TD	証本	ТП
						投資の助言	投資助言料	190 144	未払費用	99,131
						10000円	汉兵切口竹	150,144 千円	小四貝爪	55, 151 千円
								113		, , ,
F	(株)三菱東京	東京都	1,711,958	 銀行業	被所有	当社投資信託の	投資信託に	7,135,270	未払手数料	1,325,565
	UFJ銀行	千代田	百万円		直接	募集の取扱及び		千円		千円
		区			25.0%	投資信託に係る	行手数料の			
						事務代行の委託	支払			
						等				
						FF 7   AF (F				
						取引銀行	譲渡性預金			
							の預入	千円		
主							譲渡性預金	2,051		
要							に係る受取	千円		
株							利息			
主										
							マルチコーラブ	6,500,000	現金及び	10,000,000
							ル預金の預	千円	預金	千円
							λ			
									+ 110 110 24	
							マルチコーラブ		未収収益	646 千円
							ル預金に係る受取利息	千円		十円
							シスポバル			

## (注)取引条件及び取引条件の決定方針等

投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定 しております。

事務所敷金及び賃借料については、市場実勢等を勘案して決定しております。

投資助言料については、市場実勢を勘案して決定しております。

預金利率の条件は、市場金利等を勘案して決定しております。なお、預入期間は3ヶ月~3年であります。

上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

# (2)財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等

第28期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

	1 H CWC		/J'H -		0 1 0/ 101 1					
種類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
同	三菱UFJ	東京都	40,500	証券業	なし	当社投資信託の	投資信託に	3,513,173	未払手数料	321,822
-	モルガン・	千代田	百万円			募集の取扱及び	係る事務代	千円		千円
の	スタンレー	区				投資信託に係る	行手数料の			
親	証券(株)					事務代行の委託	支払			
会						等				
社										
を										
持										
っ										
会										
社										

## 第29期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

種類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
同	三菱UFJ	東京都	40,500	証券業	なし	当社投資信託の	投資信託に	3,638,642	未払手数料	544,991
-	モルガン・	千代田	百万円			募集の取扱及び	係る事務代	千円		千円
の	スタンレー	区				投資信託に係る	行手数料の			
親	証券(株)					事務代行の委託	支払			
会						等				
社										
を										
持										
っ										
会										
社										

## (注)取引条件及び取引条件の決定方針等

投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定 しております。

上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

## 2.親会社に関する注記

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所及び ニューヨーク証券取引所に上場)

三菱UF J信託銀行株式会社(非上場)

## (1株当たり情報)

	第28期 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	第29期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
 1 株当たり純資産額	411,339.33円	至 十城20年3月31日) 442,738.63円
1 株当たり当期純利益金額	43,547.22円	54,232.25円

- (注)1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、 記載しておりません。
  - 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第28期 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	第29期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
当期純利益金額 (千円)	5,404,123	6,730,113
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益金額 (千円)	5,404,123	6,730,113
期中平均株式数 (株)	124,098	124,098

# (重要な後発事象) 該当事項はありません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

(1)受託会社

<更新後>

(略)

資本金の額:324,279百万円(平成26年3月末現在)

(略)

# (2)販売会社

# <更新後>

名称	資本金の額 (平成26年3月末現在)	事業の内容
株式会社ジャパンネット銀行	37,250 百万円	銀行業務を営んでいます。
ソニー銀行株式会社	31,000 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社千葉銀行	145,069 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社池田泉州銀行	50,710 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社大分銀行	19,598 百万円	銀行業務を営んでいます。
カブドットコム証券株式会社	7,196 百万円	金融商品取引法に定める第一種 金融商品取引業を営んでいま す。
株式会社SBI証券	47,937 百万円	金融商品取引法に定める第一種 金融商品取引業を営んでいま す。
楽天証券株式会社	7,495 百万円	金融商品取引法に定める第一種 金融商品取引業を営んでいま す。
フィデリティ証券株式会社	5,957 百万円	金融商品取引法に定める第一種 金融商品取引業を営んでいま す。

# 3【資本関係】

## <更新後>

委託会社と関係法人の主な資本関係は次の通りです。(平成26年8月末現在) (略)

# 独立監査人の監査報告書

平成26年6月27日

三菱UFJ投信株式会社 取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 樋口 誠之 印 指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 山田 信之 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱UFJ投信株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの第29期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

#### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を 作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作 成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ投信株式会社の平成26年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注)上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。



## 独 立 監 査 人 の 監 査 報 告 書

平成26年9月24日

三菱 UF J投信株式会社 取締役会御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 柴 毅 印業務執行社員

指定社員 公認会計士 和田 渉 印業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に 掲げられている地球温暖化対策株式ファンドの平成26年2月13日から平成26年8月12日までの特定期間の財務諸表、す なわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

#### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、 地球温暖化対策株式ファンドの平成26年8月12日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状 況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

三菱UFJ投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注)上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。